

国経研だより

神奈川大学 国際経営研究所
〒259-1293 平塚市土屋 2946
神奈川大学湘南ひらつかキャンパス
Tel. 0463-59-4111 (内線 2200)

経営学部の「教育の情報化」の過去、現在、そして。。

穂積和子

1999年の私立大学情報教育協会の大会で、米国のキャンパス例をもとに「キャンパスのデジタル化」の講演を行った。その後、湘南ひらつかキャンパスで理学部の野口健一郎先生に「これからは教育の情報化の時代ですよ」と話したとき、先生のお顔がぱっと明るくなられたのが思い出される。「情報の教育」から「教育の情報化」への転換が始まった頃であった。

文科省は1960年代から情報機器を学校設備として整備する情報化を行ってきた。1999年には高等学校で「情報」の授業が必須となり、大学では各学部毎に必要な情報活用能力形成のための教育が行われていた。

神奈川大学経営学部では2002年にカリキュラム改定を行い、当時、高等学校での必要性が高かった「情報」免許取得可能な情報関連講義を提供した。また、教育の情報化に向けて他学部在先駆けて、2002年度より学習支援システム(LMS)(初期はNetTutor、その後WebClass)を導入した。現在全学で利用されているLMSのdot.Campusが導入されたのはそれから7年後の2009年であった。

現在、教員の多くは教材をLMS上にあげている。教員は印刷物を持って教室に向かう必要はなくなり、欠席者への後からの教材提供の作業から解放された。学生は授業教材を事前に入手して学習することができるようになり、教育の質的向上も期待されている。テストやアンケートを簡単に作ることもでき、採点も楽なことからLMSの利用はさらに増えている。LMSの会議室は、学生が自分の文献調査の結果やアイデアなどを入れて情報の共有化を図るだけでなく、意見を戦わせる場としても機能している。LMS上に残された学生の学習履歴は学生の個別指導に大いに役に立つ。LMSは教育の情報化のための普通の道具としてのその役割を十分に果たしている。

現在の学生はスマホやタブレットなど携帯用端末に囲まれている。レポート提出を指示すると、参考図書の図をスマホで撮って、それをスマホのアプリ

で編集して提出する学生もいる。また授業中「正解をちょっとだけ見せる」と言ってプロジェクトに正解を表示すると、教室中にカメラのシャッター音がこだまする。教材画面をスマホで撮ってそれを見ながらパソコンでレポートの作成を行っている。情報収集や情報加工を学生自らのやり方で行っている。

学生は、ニュースは新聞社の新着ニュースから、テレビは番組予約し、楽しい映像はYouTubeからと、時間や場所に縛られない方法で情報を「ネット」から得ている。さらにテレビの白熱教室やTED等で紹介されるレベルの高いプレゼン映像コンテンツが学生のまわりに溢れている。世界中の大学授業を無料で視聴することもできる。MITの年間授業料は3.8万ドル(約460万円)であるが、ネットで見れば無料であるし、東京大学でも正規の授業をネット上で提供している。ある私立大学では正規の授業では無いが、資格取得のための授業を有料で配信している。ここでは10年前から簿記3級から1級までの資格試験のための対面型授業を25万円弱で提供し、その授業をWebでも提供している。学生はいつでもWeb上のビデオを見て予習や復習することができる。この大学のコンピュータ実習室はこのWeb教材で復習する学生で溢れている。

ビデオコンテンツの利用は学生の学習において当たり前のものとなり、教育の情報化はネットとビデオコンテンツをベースに進行中である。

翻って教員や大学はこれからの教育の情報化の道具として何を提供していくことが必要であろうか。学生はICTの道具を組み合わせ工夫して利用している。しかし卒論はスマホやタブレットでは書けない。学生には机の前に座って卒論やレポートを書く習慣だけは身につけさせたい。しかし歩きながら考えるためにスマホもICT道具も利用してほしい。さまざまなICT道具をネットを通して学生と教員が協働して利用できる環境を用意していくことと考える。

(所員/ほづみ・かずこ)

映像と写真のちから

高城 玲

巷間には映像や写真が溢れかえり、ネット空間では日々無数に増殖している。そうした現代では、個々の映像や写真がかつてほどありがたがられることはない。歩きながら、あるいは横目で眺めながら通り過ぎるだけの、気にもとめられない存在になってしまったかに見える。しかし、映像や写真は果たしてありがたがられることもない撮り捨てる軽い存在になってしまったのだろうか。個人的なことだが、最近、映像や写真が大きな潜在的ちからをもっていることに気づかされる二つの経験をした。

ひとつは、1930年代の古いフィルム映像を、撮影された現地で上映するという共同研究の機会を得たことである。台湾原住民族のパイワン族に関する古い民俗映像を、現代の現地住民に見てもらおう上映会で、かつての住居内の寝台が映された映像を見ていた人びとが、突然ざわめきたった場面に出くわしたのである。

その際、上映会の参加者から男女の寝台の位置が決められていたという情報が寄せられ、若い男女の間で交わされる掛け合いの民俗的な歌が当時は存在していたという話が飛び出してきた。自らの若かりし頃を思いだして往事の物語を語り合い、会場がその話で持ちきりとなったのである。その時、ひとりの男性老人が声高々に掛け合いの歌を歌い出してくれた。それに唱和するかたちで、他の男性老人数名も歌の続きを引き取って歌うと、女性のパートでも女性老人が応じてくれたのである。最後は会場のほぼ全員が、同じリズムで身体的に同調・共鳴しながら、同じ歌詞を唱和して大合唱とまでなった。

ここでは、古い映像を目にすることをきっかけとして、自分自身の若い頃の経験や感情を懐かしんで想起し、その情緒的な感情を男女掛け合いの歌を共に歌い合うことで共有しながら、自らの物語として新たにぞっていき過程が見て取れる。この映像は、わずか数分の無声の白黒である。そうしたたったひとつの小さな映像が、見た人の感情を共振させ、そこに新たな自らの物語を読み込んでいく契機となるちからを持っていると考えられるのである。

もうひとつは写真にまつわる個人的な経験である。私事で恐縮だが、最近母を亡くした。遺影は何とかスナップ写真の一部を加工して引き延ばしてもらったが、この写真が不思議なのである。瞬間を切り取った不変であるはずの写真が、見る時々によってその表情を変えているかのように思われるのである。

おそらくそれは、見る側がその時々で写真に向ける眼差しの違いからくるのだろう。あくまで眼差す側の主観的なことだが、かつての楽しい思い出を思い浮かべながら写真を見ると、その写真もわずかに微笑んでいるかに見え、何らかの後悔の念をもって見る時には、無表情のままでも何も応えてくれない。見る側の眼差しによって、動かぬはずの写真がその時々で表情を変えるのである。そして、微笑みで応えてくれたかに見えたときには、楽しかった思い出が更に想起され、無表情に見えたときには新たな後悔の念にとらわれてしまう。

いわば、写真、特に遺影は、刻まれて動く時をその瞬間で止めるが、後にそれを見る側の眼差しに応じて、その都度の異なる感情と物語を生み出すことで、再度時を動かし、新たな両者の関係を紡いでいくちからをもっていると言えるのではないだろうか。

巷のネット空間に氾濫している映像や写真のひとつひとつが、実は新たな関係や物語、時を紡ぎ出していく潜在的なちからを持っているのかもしれない。無数の中のひとつに過ぎないにせよ、そのちからの大きな可能性に気づかせてくれた個人的な二つの経験だった。

(所員/たかぎ・りょう)



台湾屏東県でのフィルム映像現地上映会

成長するために必要な2つのこと

望月 耕太

皆さん、初めまして。この4月に経営学部に着任した望月耕太と申します。教職課程を担当しているため、主に教員免許に関わる授業を行っています。また今年度は、新入生向けの FYS (First Year Seminar) の授業も担当しています。研究における専門は、教育の方法に関することです。主な研究の対象は、小学校から高校までの学校の先生や学校の先生を目指す大学生です。学校の先生が仕事上の専門的能力を高めるための教育方法について研究を行っています。

神奈川大学に着任をして、早くも3か月が経ちました。まだまだ不十分ではありますが、大学の皆様の顔や名前も覚え、段々と神奈川大学の教員としての自覚も出てきたところです。今回は自分のことを紹介する場をご用意いただいたため、私の研究と学生の皆さんに対する思いを書かせていただきます。

学校の先生に関する研究において、先生の成長には、信頼できる先輩や同僚との出会い、特別な配慮が必要な児童・生徒との関わりが重要な役割を果たしていることが分かっています。信頼できる先輩や同僚の存在は、仕事でつらいことがあった時や行きづまりを感じた時の支えになるだけではなく、仕事の進め方に関して自分では気づかなかった問題点を指摘してくれることもあります。その関わりを通して、先生は仕事に対する意欲を高め、能力を高めるための課題を明確にしていることが明らかになっています。また、特別な配慮が必要な児童・生徒には、素行不良、障害、外国籍、複雑な家庭環境などの様々な要因があります。このような子供達に関わることによって、これまでのやり方では通用しないという困難な状況に対峙する経験が得られます。そのような状況を打開するために、周りに協力を求めながら試行錯誤することが、先生としての能力を高めることにつながっています。

これらは先生の成長に関する話ですが、これらの成長の要因は、大学生の学びにも通じることである

と考えています。信頼できる先輩や同僚は、大学生にとっての信頼できる大人や仲間との出会いです。そして、特別な配慮が必要な児童・生徒との関わりは、その時の自分一人では解決することのできない課題への取り組みに当たると思います。

学生の皆さんには、この出会いと取り組みを大事にしていてもらいたいと思っています。信頼できる大人や仲間は、自分を励ましてくれるだけではなく、時に耳の痛いことを言ってくれる人です。耳の痛い言葉には、自分が成長するヒントが含まれていることがあります。大学生のうちにそのヒントを生かし、成長につなげていてもらいたいと思います。また、今の自分では解決することのできない課題への取り組みは、新たな知識や能力を身につけるため

のチャンスです。課題に取り組むことによって得られる結果は、必ずしも好ましいことだけではないと思います。しかし、楽しみながらも時に苦しみ試

行錯誤をすることが自分を成長させてくれます。

ぜひとも、学生のみなさんには学生生活を通して、信頼できる大人や仲間の助けを借りながら、積極的に困難な課題に立ち向かっていてもらいたいです。その取り組みは、必ず自分を成長させてくれます。苦しんだ分だけ、得られるものも大きくなります。一緒に頑張っていきましょう。

(所員/もちづき・こうた)

研究余滴



研究のために持ち歩いているパソコンと IC レコーダーです。

2015 年度における国際経営研究所の活動について【続報】

研究活動 (共同研究プロジェクト：新規/申請順)

- ・ 経済発展と資産・所得格差—資本構造と企業組織の趨勢的变化
代表者：菅原 晴之
- ・ Fab 施設を利用した産学民連携の可能性の模索
代表者：道用 大介
- ・ 組織内部の集団形成における信頼の役割
代表者：行本 勢基
- ・ ICT による「絆」への影響に関する基礎的研究
代表者：穂積 和子

客員研究員 (50 音順)

- <新規>
- 青田 勝 秀 (大国屋ビジネスコンサルティング(株)代表取締役)
 - 錦 織 孜 (~2003 横浜商科大学商学部教授)
 - 花岡 菫 (~2006 関東学院大学人間環境学部教授)
 - 福徳 貴 朗 (株式会社 IBI 国際ビジネス研究センター)
- <更新>
- 明 山 健 師 (嘉悦大学経営経済学部専任教員)
 - 萩 原 富 夫 (2012~ 神大国経研客員研究員)
 - 吉 田 隆 (2012~ 神大国経研客員研究員)

出版活動 (国際経営フォーラム)

『国際経営フォーラム』No26 の特集テーマは「創」です。研究員のビビッドな視点でご投稿ください。
 なお、かねてよりの決まりですが、完全原稿での提出と著作者の責任下における校了をお願いいたしますのでよろしくご協力ください。

公開講演会 (2015 年度 第一回目)

日 時 2015 年 6 月 19 日 (金) 11:00~12:30
 場 所 神奈川大学湘南ひらつかキャンパス 1-250
 テーマ アジアにおける貿易促進と税関
 ※ 詳細は四面コラム御参照



今年度も“アジア”をキーワードにしている本研日に開催されました。横浜税関の麻薬犬による麻薬探知デモンストラートてためになる内容とともに多彩で楽しい講演で NACCS 等について説明して頂き、貿易や交流が広がる日本の現



究所ですが、研究所主催の公開講演会が 6 月 19 日方々が来学して講師として講演され、さらにレーションまで行われるなど、聴講者にとつした。税関の役割・歴史・組織・輸出入通関・状を知ることができました。

テーマ：アジアにおける貿易促進と税関

1. 税関の役割について
2. アジアにおける貿易円滑化の推進
 横浜税関総務部次長 深山正俊氏
 税関職員になるためには
 横浜税関総務部 税関広報広聴室長 石川一彦氏
 不正薬物の運び屋にならないために
 横浜税関総務部 税関広報広聴室長 石川一彦氏
 麻薬探知犬メンバー号による旅具検査デモ
 密輸対策管理官 金英幸氏、ハンドラー 久保真生氏
 監視官(デモ補助)道下典満氏
 撮影 横浜税関広報広聴室 美濃輪氏



■ お知らせ ■

研究者が責任ある研究活動を行うための研究倫理を学ぶ研修会が SHC キャンパスで研究支援部のサポートで開催されます。また、FD 委員会による学校医江花先生等の御講演と研修会も同会場で開催されます。
 7月8日(水) 13:30~ 11号館サーカムホール

編集後記

46 号をお届けします。今号では、穂積先生と高城先生にエッセイを書いて頂きました。また、今年度ご着任された望月先生のフレッシュなエッセイを研究余滴に掲載しております。(S)